



赤富士

松本吉司 (東京)

社友

第 10 号

2007年12月20日 発行

発行所

アステラス製薬社友会

編集者 遠山 修
犬飼 紀喜

〒103-0012 東京都中央区

日本橋堀留町1-2-16

TEL (03) 3664-4628

FAX (03) 3664-4621

新年あけまして おめでとうございます

新年のご挨拶といたします。新年のご支援をお願い申しあげ

昨年「社友」に寄せられた活動報告や作品に、活動の広がりがレベルの高さを見る事が出来、これが刺激となつて更なる質的向上に資するものとなつて信じてお

代表理事

高橋二三夫



さて四年目の今年はもはや前進あるのみ。本部・支部の役職を担う皆様の引き続きのご尽力と、社員の皆様の一層のご支援をお願い申しあげ

皆様お揃いで新しき年をお迎えになられた事とお慶び申し上げます。さてアステラス社友会も本年は発足四年目を迎えます。この設立発足に当りご尽力頂いた方々に改めて御礼申し上げますと共に、社員皆様の豊かな人生にお役に立てる社友会を目指して参りたいと念じております。

代表理事

市中 滋郎



用句の知識、人間が言葉に込める表現の工夫とか共通性、簡潔にしてパンチの効いた言い方などの感動表現を記録に留めて整理した。

定年後16年にわたる仙人イチローの成果は下記のとおりである。

1、箕面市の体力検定は 60・7才

(実年齢は77才)

メデイカルチェックは高血糖を除き、異常なし

2、電子書籍「英会話 ネイティブの多彩な感情表現」ヒカル・イチロー著の発刊

関心のある方は下記の順番で項目をクリックしてください

①パソコンのウェブに「でじたる書房」と入力し、検索をクリック

②電子書籍の「でじたる書房」をクリック

③タイトル検索欄に上記の題名を入力、ジャンルは資格・教育・こどもをクリック

④語学・辞事典・年鑑をクリック

3、株のネット取引は国際優良銘柄と準優良銘柄に限定し、デイトレを心掛けています。

野球で言えばホームランを狙わず、イチロー式のヒット打法だ。

息子からカンピューターの天才と言われているが、サブプライム問題では少しやられた。9月現在はまだ十分ブラ

スだが、年末はどうなっているかな？

ちょっと大げさに聞こえるかもしれないが、定年後の日々を退屈と思つた

ことがない。

You're exaggerating it!

I think you're way overboard.

(そんな大げさな。とか、そりゃ大げさだよ。の意味)

みなさんの中からこんな声が聞こえるような気がするが、本当なんだ。

毎日の感動でいいホルモンを分泌しているから、今のところ我輩の辞書には退屈とか風邪と言う言葉はない。

大阪支部 俳句同好会

平成十九年十月十六日

日が昇る生駒連山錦雲

歳山 壽代

秋灯下別れ惜しむや二人連れ

一橋 忠行

賽銭の涼しき音や秋まつり

岡田 正

連の実の飛んで懐妊知らせくる

片岡 幸八

秋潮の入りて舟屋の傾ぎたる

河村 信弘

欄干に帽子忘れて秋彼岸

志井 禮子

読めぬ字に大判の辞書秋灯下

除門 喜枝

風を呼ぶことなく桜紅葉落つ

友井 正明

峠茶屋清水に瓜の躍りけり

西田 弘

塾生の学びし部屋に秋日差す

橋本喜代美

なにもかも忘れたき夜の虫時雨

橋本 美川

海遊館鰐と泳ぐジンベイザメ

瀨本 圭子

虚子遺愛の眼鏡のまろし秋灯下

東出 恭子

方丈の白砂の海に秋の影

堀田 建夫

●お悔み申し上げます●

物故社員報告

ご逝去日	氏名	享年	支部
07.04.27	東 真吾	84	大阪
07.05.29	真野 知也	87	東京
07.09.18	立花 紀夫	66	東京
07.09.24	稲葉 毅	67	大阪
07.09.26	佐々木 弘	77	大阪
07.11.14	坂井 武雄	62	東京
07.11.15	石原 敏夫	74	東京

事務局だより

- 一、07年度中間決算報告の件
- 二、07年度予算実績見通しの件
- 三、08年度予算書案の件
- 四、A社株式一部売却に関する件
- 五、電話代等の経費精算に関する件
- 六、同好会・教室新規承認の件
- 七、推薦入会社員承認の件
- 八、新入会社員承認&社員動態報告
- 九、08年度ホームページ更新計画の件
- 十、08年度主要日程に関する件
- 十一、その他

鹿せんべい秋の風鈴鳴らし売る
桃井克夫

古陶磁の変わらぬ彩や秋館
安谷照子

網の上反りたる茸香りたつ
山中芳江

赤とんぼ毘沙門天の前行き来
横田喜久太

喚声をみな吸いこんで秋晴れる
吉野尚之

傘の柄で引き寄せ挽ぎる石榴かな
米田鎮敏

中野正士

08年度支部総会日程

各支部の08年度支部総会日程が左表の通り決まりました。
支部総会案内・出欠葉書等は08年3月中旬発送予定です。
皆様お誘い合せの上、一人でも多くの方のご出席をお待ちしています。

開催日	支部	場所
4月17日(木)	名古屋支部	名古屋観光ホテル
4月18日(金)	札幌支部	ホテルオークラ札幌
4月22日(火)	大阪支部	ヒルトン大阪
4月22日(火)	静岡支部	焼津グランドホテル
4月23日(水)	広島支部	ホテルグランヴィア広島
4月24日(木)	東京支部	東京會館
4月24日(木)	福岡支部	ホテルセンターザ博多
4月25日(金)	仙台支部	江陽グランドホテル

編集後記

▼ご家族お揃いで、新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

▼各支部同好会活動を、写真で特集いたしました。参加者の生き生きとした活動の様子を、もう少し大きい写真で掲載したいのですが、紙面に限りがあり残念です。

▼「社友」の発行も10号を迎えました。今年も、各支部の活発な活動と記事などと、皆様からの自由投稿などで紙面を満たすことを楽しみにしています。

▼どうぞよろしくご支援、ご協力の程お願いいたします。

七巡りの子年を迎えて



齋藤豊和 (東京)

皆様御元氣にてお過しの事と存じます。

私も変りなく毎日小鳥、犬と遊び、時に囲碁、

民謡に行き、何となく過して居ります。

今回、社友会よりのお話して普段六十代？か七十代位に考えていた私も八十代になったのだと再認識させられた感じでは。確かに外出するのも面倒になり年々かなあと誠に情け無く感じて居ります。時折一人になり退屈すると社友人になった時の事を思い出します。

戦前の入社でしたから本社での新人は七人で、出社すると一ヶ月位封筒の宛名書、トラックの上乗り、工場実習があり、その後私は研究所でビタミンCの合成実験。徹夜徹夜で仕上げ、次に実生産の為工場釜の据付け、パイプ配管、すべて自分達でやり学生時代には考えもしなかった重労働でした。

その後出征、復員。今度は合成工場勤務で今では考えられない様な、GMP不適合になる様なすごい工場でした。それが今の会社に発展し誠に嬉しい事で、今後益々の発展を願って居ります。終りに皆様の御健康を祈念致します。

佐々木淳志 (東京)



最近読んだ本の中で「福祉より薬が生んだ長寿国」と言う川柳を目にしたが、戦後相次

いで開発された新薬が我国の平均寿命の延長の大きな要因になったことは否めない。

戦後相次いで多くの新薬が開発されたが、個人的には抗生剤、向精神薬、ステロイド等が色々な意味で印象深い。その中でも結核治療剤の出現は日本人に大きな勇気を与えたものと思っ

ている。当時、国民病とまで云われた結核により、多くの人々特に若い人々の命が奪われていたからである。

そのころ抗結核薬の治験研究を依頼していた医師が「抗結核剤の出現はミラクルだ。近い将来湘南海岸のサナトリウムが無くなる日が来るのは間違いない」と話されたのを覚えている。過日、二十数年ぶりに湘南海岸を散策したが、嘗てのサナトリウム跡には別荘風の住宅やマンションが立ち並び、すっかり変貌しているのを見て、昔医師から聞いた話を思い出し感無量のものがあった。

横田喜久太 (大阪)



新年の四日は、私の誕生日で、毎年年賀を兼ねて、奈良の東大寺と春日大社の参拝を、

続けて居り、今年も参ります。

顧みますと、入社時に少し興味のあつた俳句を、その当時既に本社では「山之内俳句」として、有名な選者に委嘱され、広くお得意先様から、投句を募集され、毎月会報に掲載して、発行されているのを知りました。

昭和二十九年十二月、業界紙の役員

であった、藤原宇知男氏が主宰となり、大阪で創刊発行の「俳誌産火」に入会し、今日に至って居ります。

社内では、東京支部俳句会が結成されるにつれ、大阪支部で少し遅れて、現在の俳句同好会が発足しました。

短詩型文学として、俳句の真髄を究めることは、その道は遠く、その奥は深いことを、思い知らされます。

社寺巡拝から、歴史や由緒を知り、名所旧蹟の吟行から、百般の知識を学ぶことを覚えました。

大自然の雄大さに、畏敬の念を常に抱き、これからの晩年を、健康と希望を持ち、進みたいと決意を新たにしております。

六巡りの子年を迎えて



赤木喜三郎 (札幌)

日野原重明先生の「健康心得」十ヶ条の中にいきいきとした人生を過すには「仲間」

を多く作ることにあり左記の諸会合を通じ交流を深めております。

◎松山会 (Y札幌支店OB会八十名)

六月下旬開催、本州勢では荒木輝之さん、楠井利忠さんほかご参加。昨年は、二十九年ぶりに福岡より加藤長吉さん初参加、大いに盛り上った。

◎社友会 (六十一名)

種々の同好会を通じYFの方々と同様に居ります。

◎薬友会 (メーカー卸のOB会二八二名。中でもゴルフ同好会一三三名と多い) 月例二十〜二十五組と大コンペ、上手組のサクラチーム (ハンデ二十迄)、ヘボ組のライラック、楽しい。

一昨年迄は総務・ゴルフの世話人をして居たが七十才を期に引退、今は一会員です。

数多くの友人・仲間にも恵まれ人生の終焉に近づくにつつある今日至福の時(老春)を感じる日々です。

諸先輩・兄のご健康を念じつつ。



上野正安 (東京)

一昨年は古稀を迎えて感慨にふけていたが今年には六巡の子年という事で、いささか

追い詰められて来た感じでした。私は父が九十六才、母が九十三才と長寿だったことから未だ先があると高を括っていました。ところが昨年七十三才のそれまで元気だった兄をガンで亡くし、考えが変りました。

つまり、人間七十才を越えたら後はおまけの人生と割り切っていく死が来ても良い様に自分の心を残された者が困惑しない準備をしておかなくてはならない。その上で生きて居る限り人生を楽しんで行けば良い。そのためには健康でなくてはならないが、医学は日進月歩であるからその恩恵を最大限に生かして、検査や必要な部品の取り替えを積極的にやっ行って行く、ということになります。お蔭様で今のところはおかしなところはなかったので毎日お酒を飲ながら楽

しく過しています。



勝山剛次 (名古屋)

藤沢退社後十二年を迎えますが、お蔭様で平穏な日々を過ごしています。

毎日犬と近所を散歩、妻の買物のアッシーでスーパー、ホームセンターへ行きウロウロ、キヨロキヨロ。帰宅後、午後一時から三時迄昼寝と読書。天気が良いれば庭の手入れ（花木の剪定、芝刈、家庭菜園の世話）。

時々近所の仲間と岐阜県の割安ゴルフ場へ行って下手なゴルフを楽しんでいます。年に三、四回名古屋地区のアステラス社友会麻雀の部に参加し、現役の頃の感を取り戻すべく和氣藹々と楽しんでいきます。週に二日（月、土）ドラッグストアへ薬剤師として勤め、少しでも世の為、人の為になるかと思っています。（本音はゴルフ、麻雀代（の為）。又地域への恩返しとして区長をやるべく修行中です。新年度はいささか苦勞するかも知れませんが、兎に角元気です。

加茂義弘 (広島)



新年おめでとうございます。早いもので退職後10年余になり今年は一「年男」7回目の子年を迎えました。

マー、いい爺さんになって大丈夫かいな？ いやいや、まだまだ大丈夫もう一寸頑張ってみようかなと微妙な心算で新年を迎えました。

在職中は営業部門の仕事一筋で、大阪を起点に名古屋、東京、仙台、甲信越、中国地区と全国各地を担当させていただき、得意先の方々と始め会社の諸先輩、仕事仲間の皆様のご薫陶とご指導のお蔭で業務を全う出来たことを感謝致しております。

現在は、広島県「安芸の宮島」の近くで家内と二人元気に過ごしながら、地元体育協会の役員として、卓球競技・バウンドテニスやソフトボール等の普及活動（子供教室・講習会等）のお手伝いで毎日体育館通いをするかわら、卓球や、バウンドテニスの全国各地の年齢別マスターズ大会には積極的に参加して同年代の方々と交流試合をし、生涯スポーツとして健康維持と又、観光旅行も兼ねて楽しんでいきます。一昨年、社友会広島支部の発足に伴い、カルチャー同好会、ゴルフ同好会や全体行事等に参加させていただき懐かしい人達の笑顔に接し旧交を温めています。

これからも、微力ながら地域のボランティア活動と体協関連のスポーツ団体への協力とお手伝いをいつまで出来るか、体力と相談しながら積極的に参加していきたいと願っています。

白土宮人 (福岡)



つい最近まで「オジンとオジイサンとどちらが格好良い」等と言って笑っていた。還暦も古希も実感はなかった。しかし六巡りの子年と聞いて今度は少し考えた。

72歳と計算ができる。ここまで来ればもう老人である。まだ呼ばれたことはないがオジイサンと呼ばれても抵抗はしない、その覚悟が必要になって来た。現在の本職は庭の草取りと家族の運転手である。猫の額の庭にも草が生える。結構腰が痛い仕事だが私の専管事項だ。そしてスーパーの買い物や家族のお出かけ、時には足を伸ばしての小旅行。それなりに声が掛かり忙しい。家族にとつてお抱えの庭師と運転手はこの日常が続くのではないかと考える。

父方の祖父は優しい人だった。訪ねて行くといつも幾らかの小遣と白い眉毛の笑顔で迎えてくれた。今でもホノポノとした気持ちで思い出す。これから孫達が思い出してくれるお爺ちゃん像はこれが良いのです。

いつもニコニコと草取り爺さんに励み、明るい笑顔で、発する言葉は「有難う」。これで多分明るい未来が待っていると思うが……。さて、実行できるかどうかがこのからの課題である。

鈴木善治郎 (東京)



七十年を振り返ると、七郎鼠（ドブネズミ）の生活に近い印象があります。でも、強い不満がある訳ではなく偶然に迷い込んだ鍼灸の道、それが今は生業になり興味津々です。毎日十三時間も取組んでいて、お客様も十人十色で道産子、沖縄、

米国、英国、ブラジル、韓国などなどです。

日本語の出来ない人も来るし症状も多様で、服薬が気になったりもするが必然的に今の医学と向き合い、勉強会で教えを請う。東洋の古典を漁り、月に一〜二回の臨床研究会に通っている。ただ日常はのびのびと客に接していて、月曜日が定休です。

足腰を鍛えるため、月末の日曜日は山歩きの時間：と宣言したが……。

五年後にアラスカのマッキンレーに行ってみたく、貯金をしている。葬儀の準備もしておかなくっちゃ!!

武田三千穂 (東京)



六巡目の子年を迎えて我が人生をふり返る。

一巡目 終戦直後の食糧難の時代を過ごしましたがあまりひどい思いをしたことはありません。

二巡目 やつと安定した職につく事が出来ました。

三巡目 楽しい家庭を作り三人の子宝にも恵まれました。

四巡目 仕事一筋で頑張り年に一度家族旅行も忘れず写真を撮り続けて来ました。

五巡目 無事定年を迎えることが出来三人の娘も嫁がせ二人だけの生活が始まりました。子供達と初めての海外旅行も出来、楽しい思い出と見聞を広めることが出来ました。これから二人で旅行や食べ歩き等と、楽しみが待っています。

いるはずでしたが、三年前胃の検診で胃がんと宣告され手術を受け、幸にして他への転移もなく安心しております。

日頃は庭の植木芝の手入、小さな家庭菜園での収穫を楽しみに過ごしています。健康のため毎日の散歩と週二、三回の水泳を続けています。年一度の娘三家族と合流して楽しい一日を送ることが年中行事になり、我家の柱に孫四人の背いくらべの傷をつけ、改めて成長のすごさに驚いております。今年も又皆んなが元気で集まる事が出来るよう祈りながら、年男の幸福な一年にしていきたいと願っております。



竹田正明 (東京)

退職後、私は患者団体の活動に約5年間参加しました。該当する治療薬はフェノバルビタールの有効性の発見とその構造修飾から出発しており、薬の歴史上も有名で、かなりの患者には有効です。しかし、約2割の方には全く効果を示さず、患者と家族の窮状は想像を遙かに超えており、この症例に有効な新薬の登場を今でも心から願ってやみません。

最近の国内の老年学により、元気で自立した高齢者が年々増加していること、平均的最終臥床期間は約3ヶ月に過ぎないことなどが実証されています。

食事、運動、感染予防などに心掛け、転倒・骨折や脳卒中など寝たきりになる要因を避ければ、充分な知的能力お

よび生活自立力を生涯保つことが出来ると言われています。これらを実行し、サクセスフルエイジングを目指したいものです。

私は体力の維持を兼ね、友人のところで畑仕事を手伝っています。畑の夕暮れには潤いがあり、夕焼けや突然の虹などは本当に美しく感動的です。これを言葉に残したいと思いい、昨年の4月から、社友会の俳句同好会に参加しました。現在、俳句の型、季語、句会の実際などを先輩の方々から教わっています。俳句の勉強会は面白く人との交流もあり、これからの豊かな日々の目標にしたいと考えています。

最後に、皆様方のご多幸をお祈り申し上げます。



鳥居政雄 (東京)

皆様お元気でしょうか。前号で喜寿の先輩や更にご投稿など読ませて頂くと、私の年齢などまだまだと赤面の至りですが、社友会の一員として、また私を記憶して頂いている方々に少しでもよいお便りになればと投稿させて頂きました。

子年7周目に入ったということになりましょうか、よくこれまで生きてこれたという思いの反面、もつと元気で長生きしたいという欲望は尽きません。七十才になったとたん血圧の薬を飲むようになり、気のせいか体に重みを感じるようになりました。しかし、

幸い最近の一日一日が忙しく楽しいこと

とです。

今、シルバー人材センターの仕事(釣場の管理)に週2〜3回行っていますが、地域との接触、規律的健康的な日々が得られる点、そして孫の小遣いを稼げる事で嬉しいことです。

畑仕事も楽しみの一つです。ジャガイモ、ねぎなどの定番に加えて、大豆を栽培して味噌を作るのも一寸した張り合いです。

パソコンはいろいろ機能がありすぎて、ほんの一部しか使っていませんが、それでも先月、親戚の会社が私のCAD(コンピュータ図面)のお陰で役所からランクアップを認められたと聞き喜んでいました。

そしてゴルフ、下手なのに誘って下さる社友会の仲間たちがいて、感謝、感謝!

この先どんな事が起るか分らない世の中であり、私の健康ですが、少しでも自分のことは自分で出来るようになっていくことが大切だと思っています。皆様にも、どうかお体を大切に!

服部 昭 (大阪)



この秋、定年後、二冊目の本「クヌキ樟脳」出版いたしました。名もなき老人が本を出すという事は不況の出版界では容易ではありませんので、お金はい

けれども気楽な自費出版にいたしました。

絵画や写真と同じ、趣味の作品を对外発表するという気持ちです。かつては新人作家たち、たとえば島崎藤村が、自費出版を利用したそうですが、今は高令者の著述する本が激増といえます。

先日も府立中之島図書館に献本に行ってきたのですが、無名のお年寄りの伝記、エッセイの寄贈はあまりに多いため、今は受取りを控えているといっていました。私の本は研究書なので喜んで受け取ってくれました。どうぞ、お近くの方は府立中之島図書館で「クヌキと樟脳」藤澤樟脳の一〇〇年」をご覧ください。

林 一郎 (東京)



最近最終戦と言う言葉が聞かれましたが、私達の昭和十一年生れにとっては忘れられない辛い時代でした。甘い物も無く、日の丸の旗を持って出征の人を駅へ送って行った日や、終戦直後に配布され墨で所々が塗り潰された新聞紙の様な教科書を使った小学校の頃が回顧されます。あれから何年が過ぎたろう、もう子年の正月が六回目となりました。

世の中もバブルや倒産の嵐の中で浮沈を繰り返えし、私も独楽鼠の様に走りまわって、気が付いたら白頭に眼が霞む産廃物になっていました。しかし自分では未だ子年の五巡り位と思っ

いて大声で家族や周囲の人を威圧して嫌われて生きています。

持病も四つあり今迄の不養生の「ツケ」と諦めています。医療技術の進歩で、お迎えが来るのは先の様です。男の平均年齢七十八才までは損なので頑張ります。

今年も社友会の支部総会には出席します、何よりも旧知の皆さんとの再会を楽しみます。どうか今年も心の故郷であるアステラス製薬の発展と皆様の御健勝をお祈り致します。



森田 武 (東京)

私、昭和十一年生れの子年。この年、二・二六事件があり、その直後、母の実家のある福井県勝山で生れた。この頃は雪が多く、雪の中で撮った写真が沢山ある。現住所は名古屋市西区、城の近くであった。勝山には昭和二十年の一年間、疎開をしたが、この年も雪が多く、国民学校の帰り、二階の窓から家に入って祖父にひどくしかられた。今は除雪も行き届いてこんなことは不可能と思う。

昭和二三年。小学六年生の頃は新制中学校に校舎がなく、小学校で二部授業をしており、翌年、私が中学に入った夏休みまで続いた。中学は午後の授業であった。

昭和三五年は、大学を出て山之内製薬に入社した年。小豆沢工場の試験課に配属になった。エアコンがあるのは天候室だけで、分光光度計は手動で波

長を選んで測定し、グラフ用紙に吸光度の曲線を描いた。

そして二回の子年が過ぎ、還暦も無事通過して無職になった。どうにか七回目の子年も健康で楽しくやっていけそうである。余談。我が家の柴犬は子年である。



山室信雄 (東京)

在職中から健康診断では、心電図異常なしが決まり文句でした。ところが2年前胸苦しさがあり、近くの医院を訪ねたところ不整脈と診断され、救急車で杏林大学病院に入院、心臓ペースメーカーを植え込む手術を受けました。

○七年夏、この年令にして初めてトレッキングシューズを買い求め、スイスへ旅行しました。スイスは九州とほぼ同じ面積、世界の中で最も公共の交通システムが発達している国のひとつと言われ、登山鉄道、ゴンドラ、ケーブル、ロープウェイ等で標高二五〇〇米から三〇〇〇米以上まで楽に運んでくれます。おかげで写真や映像の世界であったアルプス山脈の絶景や高山植物のお花畑を自分の目で眺めながら山歩きを楽しむことができました。また温暖化の影響が及んでいる氷河の現況を目の当りにしました。

ペースメーカーが無ければ、生きていなかったであろう自分にとって、思いがけない体験であり、望外のことでありました。

医療の進歩によって生かされている

ことを感謝しつつ、残された日々を明るく過ごしたいと願っております。

今後とも変わらぬお付き合いのほど、よろしくお願い申し上げます。

若野 弘 (大阪)

早くも七十二才の当り年を迎えることが出来ました。自分ではまだ六十才代と思う事が多い。同好会での色々な行事に参加し、自分より若い方がたとの交流が出来て年を忘れる事が多く喜んでおります。

退職後十年余の思い出は、三年前の自治会長時に地域のボランティア活動・さくらの木の育成でさくら功労者として全国表彰を受け当時の清子内親王殿下より祝詞を受けた事が印象的でした。

現在は地域の福祉委員(四月から委員長予定)をしながら、又地元熊野街道、歴史街道のボランティアガイドと言う事で代表幹事をしながら、史跡の保存、整備活動を進めております。

昨年(二〇〇七)八月にNHK大阪の番組で大阪の熊野古道の番組があり、吉本の末成由美さんを案内致しました。

又私生活では昨年末には西国巡礼も終り、次は四国巡礼を計画しています。が、いろいろと予定表がつまり、しんどい(つかれる)日々ですが、ちょっとだけ「みんなの為に」自分のために頑張っていると思っています。

東京支部 俳句同好会

平成十九年九月二十八日

大潮の千瀉に跳ねる鯨数多

酒井 湧甫

蔦引けばしぶきのごとく葛の露

市川 稲舟

鈴虫や恋をなしとげ消ゆるかな

島村 能宥

蛭遊や二歳で逝きし妹の魂

佐藤 喜仙

くもの囀の露七色に朝日照り

田中 保代

人影の不意に消へたる露禪

竹田 正明

芋の露つきつきこぼれ地に宿る

民間 裕舟

武士の馳せし馬場跡露禪

中村 義夫

鯨売りの小舟すり寄る屋形船

藤原 少砂

複眼の右向いたま、おにやんま

古川 龍郎

庵れゆく下駄屋町筋赤とんぼ

森田 一宗

露けしや朝摘み野菜並ぶ棚

森田 武

時移り父子逆転鯨の数

横田 豊

第8回

『シャユウ』とよびの遊び

問題

二重枠に入った文字をA↓枠Eの順に並べると言葉ができます。それは何という言葉でしょう？

解き終わった盤面で「シ」「ヤ」「ユ」「ウ」の入ったマスはいくつあるでしょう？合計で答えてください。

ヨコの力ギ

- 1 衣服や紙などをたたんでおくことによく出て来るしわ。
2 雑物や家畜を入れておく簡単な建物。
3 懐石料理の最後に出す飲み物。(少量の香煎・いり米・すりこまなどに湯を注ぎ焼き塩を加えたもの)
4 糸のように細い雨。細雨。
5 サハリン原産の犬、寒さに強く南極観測隊にそり引き犬として同行。
6 節、焼、温泉。
9 卒業式といえば思い出す別れの歌。元はスコットランド民謡。「小学唱歌歌集」に掲載されたのは明治十四年。
11 おきてを守らないこと。法に従わないこと。反逆。
12 物事を行う意を表す。
14 神社本殿の最も奥の、神体を安置する所。
16 山のいただき。みね。
18 ハの二倍で、女性の十六歳のこと。ハの八倍で、男性の六十四歳のこと。
20 静岡県、駿河湾と遠州灘を分ける岬。隆起海食台地で、灯台がある。
22 仲間、物、土用の。
23 蚕が脱皮の前に、攝食をやめて静止する状態、またその期間。
24 福島、新潟、群馬三県にまたがって連なる山脈。
26 その場に応じて即座に出る知恵。機知。
28 ぼし、飾る、磨く。
29 多孔質のこしがみ。(液体に含まれる固体粒などをこし分ける)

クロスワード・パズル

出題投稿.. 松澤良和 (東京)

タテの力ギ

- 1 メスは産卵のために9cmほどの舟形の殻を作る。アオイガイ科の頭足類。
4 本棚、書齋。
7 田の番をするために建てた小屋。
8 道理にかなった法則。「自然の()に従う」
10 中国、チベット自治区(標高三六〇〇mの高原)の首府。ダライラマの宮殿であったポタラ宮やトウルナン寺がある。
11 稲を刈り取ったあとそのままにしてある冬の田。
12 誤って支払うこと。
13 繁殖期の鳥のさえずりに対して、平常の単純な鳴き方のこと。
15 洋裁用具の一。柄の先に小さな歯車のついたもの。紙や布に点線状の印をつけるのに用いる。
17 贈、収、略。
18 ベトナム社会主義共和国の首都。古来、政治・経済・文化の中心として発展。
19 草木や竹などを材料としてつくった質素な小屋。草庵。
21 果実の内部の種子を直接包んでいる部分。梅・桃の核、ミカンの袋など。
23 水をたたえた沼。
24 刃物などが鋭く、切れ味のよいこと。転じて、才気のするどいこと。
25 忍術の一。火や煙を使って身を隠す術。
27 各都道府県を統轄し、代表する首長。任期は四年。
28 じ、ざ、そう。
29 屋根のない所(野天)に座ること。「()の大仏」
30 飛行船・気球の釣りかご風の搭乘室。また、ロブウエーの客室。
31 茶の湯の作法・方式。千利休によって大成されたといわれる。

応募方法

●記入のしかた 官製葉書に、「第八回の答え」として、A B ふたつの解答(A〇〇〇〇〇〇〇〇、B〇〇個という具合に)、郵便番号、住所、氏名をお書き下さい。感想があればお書きください。ご家族の方の応募も歓迎いたします。

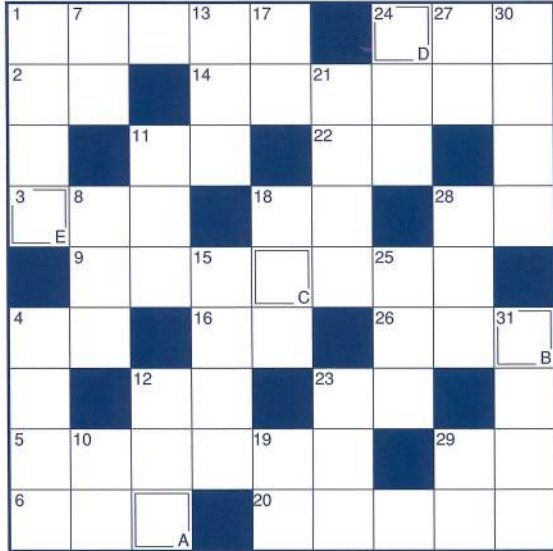
●宛名 〒103-0012

東京都中央区日本橋堀留町1-2-16 アステラス製薬社友会までお送りください。

●締切 1月24日(木)消印有効。

●賞品 正解者の中から抽選で10名様に各2千円の図書カードをお贈りします。

●発表 第11号(二〇〇八年三月発行)の社友にて発表します。解答も同時に掲載します。



第7回(9号) 当選者 大石武雄・大森千亜希・岸田鴻作 櫻田清彦・櫻井隆司・堺 俊治 島村能宥・菅原 弘・田中あづさ 平野隆義 以上10名(敬称略)



●第7回(9号)の答えは、A〇〇〇〇個 B〇〇個(彼岸花)、B〇〇個「7」でした。

GALLERY



ハンター 古川龍郎 (東京)



明日村夕景 田中治三郎 (大阪)



秋彩 大野忠吉 (東京)



緑のタワー 関根克己 (東京)



鍵盤 小林隆雄 (名古屋)



秋の夕暮 井上修爾 (大阪)



湖の朝 森田 武 (東京)



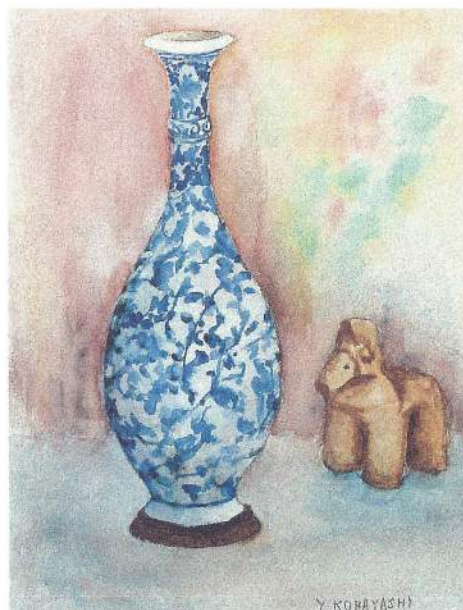
淡路夢舞台公園 坂東靖介 (大阪)



夜明け 井村重光 (東京)



秋の色 平間征矢雄 (東京)



台湾みやげの壺 小林 椒 (東京)



伊根の舟屋 河村信弘 (大阪)



ざくろ 伊藤信雄 (大阪)



蓼科山初秋 松尾 宏 (東京)

福岡支部



麻雀同好会
8月25日



歩こう会 朝倉市キリンコスモス園コース
10月12日



陶芸教室 海游窯
7月7日



第3回全体行事一博多都ホテル
8月4日

写真で見る各支部同好会活動



ゴルフ同好会 (安芸CG)
10月18日



カルチャー同好会 尾道歴史探訪と桜観賞
3月30日



カルチャー同好会 東洋陶磁美術館観賞
9月28日



全体行事一納涼ビアパーティー ニューミュンヘン北本店大使館
8月2日

広島支部

大阪支部



カルチャー同好会 上段：御園座観劇 3月22日
下段：国立印刷局彦根工場訪問 5月29日

名古屋支部



ゴルフ同好会 天野山CC
6月5日



ゴルフ同好会 名岐国際GC
5月17日



魚釣り同好会 南知多師崎沖 キス
7月11～12日



全体行事一日帰りバス旅行 谷中・築地界限
10月31日



麻雀同好会
10月25日

静岡支部

ホームページ

更新しました

- 【10月更新】
- 「トップページ」「行事予定」
- 「同好会活動運営規程」



- 【1月更新】
- 「作品展示コーナー」写真・絵画・俳句
- 「行事予定」

* 「社員動向」「物故者」は毎月更新しています。

～ぜひご覧になって下さい！～



料理教室 藤枝生涯学習センター
6月29日

東京支部



歩け歩け同好会 皇居参観 10月25日



全体行事 東京湾サンセットクルーズ 7月10日



山と温泉同好会 草津白根尻焼温泉 7月24日~25日



釣り同好会 金沢八景 9月14日



俳句同好会 浜離宮吟行 9月13日



絵画同好会 白樺高原一泊写生会 10月16日



ウォーキングプラス 浄土原 10月11日



全体行事 サッポロビール仙台 8月29日

仙台支部

札幌支部



全体行事 札幌ドーム 稲葉いいぞ! 坪井頑張れ! 9月7日



ゴルフ 札幌国際CC 10月24日



歩こう会 滝野すずらん丘陵公園 9月19日

自由投稿

我輩はネット仙人である

出宮光一郎 (大阪)



91年F社を定年退職し、箕面の山麓で仙人のような生活をしている、自称 イズノミヤ

ヒカルイチローの君である。

定年退職後はフィットネスクラブとか散歩で解放感を味わっていたが、やがて何かを求める気持ちが芽生えてきた。そこで老化を少しでも遅らせようと、散歩と脳トレを日課とした。脳トレは英会話を選んだが、我輩の英会話の程度からみて脳全体を使わなければわからないと思ったからだ。トライしてみると脳内ネットが、医学的にはシナプスがうまく繋がって脳全体が活性化するような気がした。例をあげてみよう。

hit the sacks = hit the hay この口語をこ存じかな?

寝る、という意味なんだ。でもなぜ寝るという意味になるのが理解できない。意味の記憶はしたが、もやもやとした気分が続いた。ある日の散歩で不思議な映像が出てきた。突然アメリカの西部劇が目に浮かび、焚き火の側で寝袋にくるまう保安官が見えたのである。わかった! と欣喜雀躍したがまだすっきりしない。

2、3日後の散歩でゆっくり歩いてみると突然イギリスの農家の納屋が出てきた。そして枯れ草の中に寝ている

農夫の姿が見えたのである。これこそ語源だ! イギリスの方が古いぞ! 勝手に解釈してスカットとした。その閃きに感動すら覚えた。無意識のうちに頭の中で考え続けていたからこそシナプスが繋がったと思っっている。

さらに英単語の吸収も良い。ボケ始めた頭でも散歩しながらだともく覚えらる。ソクラテスは数名の学生を連れて山の中を散策しながら講義したそうだが、我輩はこの伝説の効果を体験したと思うと興奮し、太古に思いをはせた。そして感動した。

その後も訳のわからない表現に出くわすと散歩に出かけることにしている。

散歩の爽快感の基本は運動効果だろうが、我輩は自然への愛であり、自然に愛されることだと思っている。小川のせせらぎ、小鳥のさえずり、鳥の餌取り、野花の美しさ、そして自然全体が醸し出す雰囲気、これらを愛でる感動を日々のしんでいる。

また四季それぞれに味わいがある。まことに平凡だが我輩が一番好きなのは春だ。菜の花と桜の花が咲き乱れる頃、赤い顔をしてほろ酔い気分で散歩すると気分がいい。

天気の良い日の夕方、川辺の花に埋もれて西日に向かい目を閉じると、自然の中に吸い込まれていく自分、自然と一体となっていく自分を感じ、神が近くにおられるような不思議な感動にとらわれることがある(ちよっと大げさかな? ↓後の英文参照)。

そして、我輩は箕面山の仙人と思えるような時である。一方、その間に得た英語の口語・慣

七巡りの子年を迎えて



齋藤豊和 (東京)
皆様御元氣にてお過
しの事と存じます。
私も変りなく毎日小
鳥、犬と遊び時に囲碁、



最近読んだ本の中で
「福祉より薬が生んだ
長寿国」と言う川柳を
目にしたが、戦後相次

民謡に行き、何となく過して居ります。
今回、社友会よりのお話して普段六十代？か七十代位に考えていた私も八十代になったのだと再認識させられた感じでは。確かに外出するのも面倒になり年々かなあと誠に情け無く感じて居ります。時折一人になり退屈すると社友人になった時の事を思い出します。
戦前の入社でしたから本社での新人は七人で、出社すると一ヶ月位封筒の宛名書、トラックの上乗り、工場実習があり、その後私は研究所でビタミンCの合成実験。徹夜徹夜で仕上げ、次に実生産の為工場釜の据付け、パイプ配管、すべて自分達でやり学生時代には考えもしなかった重労働でした。その後出征、復員。今度は合成工場勤務で今では考えられない様な、GMP不適合になる様なすごい工場でした。それが今の会社に発展し誠に嬉しい事で、今後益々の発展を願って居ります。
終りに皆様の御健康を祈念致します。

佐々木淳志 (東京)

戦後相次いで多くの新薬が開発されて開発された新薬が我国の平均寿命の延長の大きな要因になったことは否めない。
個人的には抗生剤、向精神薬、ステロイド等が色々な意味で印象深い。その中でも結核治療剤の出現は日本人に大きな勇気を与えたものと思っ
ている。当時、国民病とまで云われた結核により、多くの人々特に若い人々の命が奪われていたからである。
そのころ抗結核薬の治験研究を依頼していた医師が「抗結核剤の出現はミラクルだ。近い将来湘南海岸のサナトリウムが無くなる日が来るのは間違いない」と話されたのを覚えている。過日、二十数年ぶりに湘南海岸を散策したが、嘗てのサナトリウム跡には別荘風の住宅やマンションが立ち並び、すっかり変貌しているのを見て、昔医師から聞いた話を思い出し感無量のものがあった。
横田喜久太 (大阪)
新年の四日は、私の誕生日で、毎年年賀を兼ねて、奈良の東大寺と春日大社の参拝を、続けて居り、今年も参ります。
顧みますと、入社時に少し興味のあった俳句を、その当時に本社では「山之内俳句」として、有名な選者に委嘱され、広くお得意先様から、投句を募集され、毎月会報に掲載して、発行されているのを知りました。
昭和二十九年十二月、業界紙の役員



横田喜久太 (大阪)
新年の四日は、私の誕生日で、毎年年賀を兼ねて、奈良の東大寺と春日大社の参拝を、続けて居り、今年も参ります。

であった、藤原宇知男氏が主宰となり、大阪で創刊発行の「俳誌産火」に入会し、今日に至って居ります。
社内では、東京支部俳句会が結成されるにつれ、大阪支部で少し遅れて、現在の俳句同好会が発足しました。
短詩型文学として、俳句の真髄を究めることは、その道は遠く、その奥は深いことを、思い知らされます。
社寺巡拝から、歴史や由緒を知り、名所旧蹟の吟行から、百般の知識を学ぶことを覚えました。
大自然の雄大さに、畏敬の念を常に抱き、これからの晩年を、健康と希望を持ち、進みたいと決意を新たにしております。
赤木喜三郎 (札幌)
日野原重明先生の「健康心得」十ヶ条の中にいきいきとした人生を過すには「仲間」を多く作ることにあり左記の諸会合を通じ交流を深めております。
◎松山会 (Y札幌支店OB会八十名)
六月下旬開催、本州勢では荒木輝之さん、楠井利忠さんほかご参加。昨年は、二十九年ぶりに福岡より加藤長吉さん初参加、大いに盛り上った。
◎社友会 (六十一名)
種々の同好会を通じYFの方々と同好くして居ります。



赤木喜三郎 (札幌)
日野原重明先生の「健康心得」十ヶ条の中にいきいきとした人生を過すには「仲間」を多く作ることにあり左記の諸会合を通じ交流を深めております。

六巡りの子年を迎えて

◎薬友会 (メーカー卸のOB会二八二名。中でもゴルフ同好会一三三名と多い) 月例二十〜二十五組と大コンペ、上手組のサクラチーム (ハンデ二十迄)、ヘボ組のライラック、楽しい。
一昨年迄は総務・ゴルフの世話人として居たが七十才を期に引退、今は一会員です。
数多くの友人・仲間恵まれ人生の終焉に近ずきつつある今日至福の時 (老春) を感じる日々です。
諸先輩・兄のご健康を念じつつ。
上野正安 (東京)
一昨年は古稀を迎えて感慨にふけていたから今年六巡りの子年という事で、いささか追い詰められて来た感じでした。私は父が九十六才、母が九十三才と長寿だったことから未だ先があると高を括っていました。ところが昨年七十三才のそれまで元気だった兄をガンで亡くし、考えが変りました。
つまり、人間七十才を越えたら後はおまけの人生と割り切っていつ死が来ても良い様に自分の心を残された者が困惑しない準備をしておかなくてはならない。その上で生きて居る限り人生を楽しんで行けば良い。そのためには健康でなくてはならないが、医学は日進月歩であるからその恩恵を最大限に生かして、検査や必要な部品の取り替えを積極的にやっ行って行く、ということになります。お蔭様で今のところはおかしなところは無いので毎日お酒を飲ながら楽



上野正安 (東京)
一昨年は古稀を迎えて感慨にふけていたから今年六巡りの子年という事で、いささか追い詰められて来た感じでした。私は父が九十六才、母が九十三才と長寿だったことから未だ先があると高を括っていました。ところが昨年七十三才のそれまで元気だった兄をガンで亡くし、考えが変りました。

しく過しています。



勝山剛次 (名古屋)

藤沢退社後十二年を迎えますが、お蔭様で平穏な日々を過ごしています。

毎日犬と近所を散歩、妻の買物のアッシーでスーパー、ホームセンターへ行きウロウロ、キヨロキヨロ。帰宅後、午後一時から三時迄昼寝と読書。天気が良いれば庭の手入れ(花木の剪定、芝刈、家庭菜園の世話)。

時々近所の仲間と岐阜県の割安ゴルフ場へ行って下手なゴルフを楽しんでいます。年に三、四回名古屋地区のアステラス社友会麻雀の部に参加し、現役の頃の感を取り戻すべく和氣藹々と楽しんでいきます。週に二日(月、土)ドラッグストアへ薬剤師として勤め、少しでも世の為、人の為になるかと思っています。(本音はゴルフ、麻雀代(の為)。又地域への恩返しとして区長をやるべく修行中です。新年度はいささか苦勞するかも知れませんが、兎に角元氣です。

加茂義弘 (広島)



新年おめでとございます。早いもので退職後10年余になり今年は「一年男」7回目の子年を迎えました。

マー、いい爺さんになって大丈夫かいな? いやいや、まだまだ大丈夫も一寸頑張ってみようかなと微妙な心境で新年を迎えました。

在職中は営業部門の仕事一筋で、大阪を起点に名古屋、東京、仙台、甲信越、中国地区と全国各地を担当させていただき、得意先の方々を始め会社の諸先輩、仕事仲間の皆様のご薫陶とご指導のお蔭で業務を全う出来得たことを感謝致しております。

現在は、広島県「安芸の宮島」の近くで家内と二人元氣に過ごしながら、地元体育協会の役員として、卓球競技・バウンドテニスやソフトボール等の普及活動(子供教室・講習会等)のお手伝いで毎日体育館通いをするかわら、卓球や、バウンドテニスの全国各地の年齢別マスターズ大会には積極的に参加して同年代の方々と交流試合をし、生涯スポーツとして健康維持と又、観光旅行も兼ねて楽しんでいきます。一昨年、社友会広島支部の発足に伴い、カルチャー同好会、ゴルフ同好会や全体行事等に参加させていただき懐かしい人達の笑顔に接し旧交を温めています。

これからも、微力ながら地域のボランティア活動と体協関連のスポーツ団体への協力とお手伝いをいつまで出来るか、体力と相談しながら積極的に参加していきたいと願っています。

白土宮人 (福岡)



つい最近まで「オジンとオジイサンとどちらが格好良い」等と言って笑っていた。還暦も古希も実感はなかった。しかし六巡りの子年と聞いて今度は少し考えた。

72歳と計算ができる。ここまで来ればもう老人である。まだ呼ばれたことはないがオジイサンと呼ばれても抵抗はしない、その覚悟が必要になって来た。現在の本職は庭の草取りと家族の運転手である。猫の額の庭にも草が生える。結構腰が痛い仕事だが私の専管事項だ。そしてスーパーの買い物や家族のお出かけ、時には足を伸ばしての小旅行。それなりに声が掛かり忙しい。家族にとつてお抱えの庭師と運転手は便利な存在に違いない。これから先もこの日常が続くのではないかと考える。

父方の祖父は優しい人だった。訪ねて行くといつも幾らかの小遣と白い眉毛の笑顔で迎えてくれた。今でもホノポノとした気持ちで思い出す。これから孫達が思い出してくれるお爺ちゃん像はこれが良いのです。

いつもニコニコと草取り爺さんに励み、明るい笑顔で、発する言葉は「有難う」。

これで多分明るい未来が待っていると思うが……。さて、実行できるかどうかこれがこれからの課題である。

鈴木善治郎 (東京)



七十年を振り返ると、七郎鼠(ドブネズミ)の生活に近い印象があります。でも、強い不満がある訳ではなく偶然に迷い込んだ鍼灸の道、それが今は生業になり興味津々です。毎日十三時間も取組んでいて、お客様も十人十色で道産子、沖縄、

米国、英国、ブラジル、韓国などなどです。

日本語の出来ない人も来るし症状も多様で、服薬が気になったりもするが必然的に今の医学と向き合い、勉強会で教えを請う。東洋の古典を漁り、月に一〜二回の臨床研究会に通っている。ただ日常はのびのびと客に接していて、月曜日が定休です。

足腰を鍛えるため、月末の日曜日は山歩きの時間と宣言したが……。

五年後にアラスカのマッキンレーに行ってみたく、貯金をしている。葬儀の準備もしておかなくっちゃ!!

武田三千穂 (東京)



六巡目の子年を迎えて我が人生をふり返る。

一巡目 終戦直後の食糧難の時代を過ごしましたがあまりひもじい思いをしたことはありませんでした。

二巡目 やつと安定した職につく事が出来ました。

三巡目 楽しい家庭を作り三人の子宝にも恵まれました。

四巡目 仕事一筋で頑張り年に一度家族旅行も忘れず写真を撮り続けて来ました。

五巡目 無事定年を迎えることが出来三人の娘も嫁がせ二人だけの生活が始まりました。子供達と初めての海外旅行も出来、楽しい思い出と見聞を広めることが出来ました。これから二人で旅行や食べ歩き等と、楽しみが待って

いるはずでしたが、三年前胃の検診で胃がんと宣告され手術を受け、幸にして他への転移もなく安心しております。

日頃は庭の植木芝の手入、小さな家庭菜園での収穫を楽しみに過ごしています。健康のため毎日の散歩と週二、三回の水泳を続けています。年一度の娘三家族と合流して楽しい一日を送ることが年中行事になり、我家の柱に孫四人の背いくらべの傷をつけ、改めて成長のすごさに驚いております。今年も又皆さんが元気で集まる事が出来るよう祈りながら、年男の幸福な一年にしていきたいと願っております。



竹田正明 (東京)
退職後、私は患者団体の活動に約5年間参加しました。該当する治療薬はフェノバルビ

タールの有効性の発見とその構造修飾から出発しており、薬の歴史上も有名で、かなりの患者には有効です。しかし、約2割の方には全く効果を示さず、患者と家族の窮状は想像を遙かに超えており、この症例に有効な新薬の登場を今でも心から願ってやみません。

最近の国内の老年学により、元気で自立した高齢者が年々増加していること、平均的最終臥床期間は約3ヶ月に過ぎないことなどが実証されています。

よび生活自立力を生涯保つことが出来ると言われています。これらを実行し、サクセスフルエイジングを目指したいものです。

私は体力の維持を兼ね、友人のところで畑仕事を手伝っています。畑の夕暮れには潤いがあり、夕焼けや突然の虹などは本当に美しく感動的です。これを言葉に残したいと思ひ、昨年の4月から、社友会の俳句同好会に参加しました。現在、俳句の型、季語、句会の実際などを先輩の方々から教わっています。俳句の勉強会は面白く人との交流もあり、これからの豊かな日々の目標にしたいと考えています。

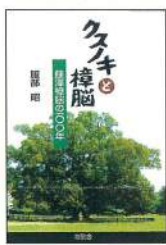


鳥居政雄 (東京)
皆様お元気でしょ

か。前号で喜寿の先輩や更にその上の先輩方のご投稿など読ませて頂くと、私の年齢などまだまだと赤面の至りですが、社友会の一員として、また私を記憶して頂いている方々に少しでもよいお便りになればと投稿させて頂きました。

とです。今、シルバー人材センターの仕事(釣場の管理)に週2〜3回行っていますが、地域との接触、規律的健康的な日々が得られる点、そして孫の小遣いを稼げる事で嬉しいことです。

畑仕事も楽しみの一つです。ジャガイモ、ねぎなどの定番に加えて、大豆を栽培して味噌を作るのも一寸した張り合いです。パソコンはいろいろな機能がありすぎて、ほんの一部しか使っていませんが、それでも先月、親戚の会社が私のCAD(コンピュータ図面)のお陰で役所からランクアップを認められたと聞き喜んでいました。



そしてゴルフ、下手なのに誘って下さる社友会の仲間たちがいて、感謝、感謝！

服部 昭 (大阪)

この先どんな事が起るか分からない世の中であり、私の健康ですが、少しでも自分のことは自分で出来るようになっていくことが大切だと思っています。皆様にも、どうかお体を大切に！

けれども気楽な自費出版にいたしました。絵画や写真と同じ、趣味の作品を對外発表するという気持ちです。かつては新人作家たち、たとえば島崎藤村が、自費出版を利用したそうですが、今は高令者の著述する本が激増といえます。

先日も府立中之島図書館に献本に行ってきたのですが、無名のお年寄りの伝記、エッセイの寄贈はあまりに多いため、今は受取りを控えていると聞いていました。私の本は研究書なので喜んで受け取ってくれました。どうぞ、お近くの方は府立中之島図書館で「クワキと樟脳―藤澤樟脳の一〇〇年」をご覧ください。



林 一郎 (東京)
最近終戦と言

葉を聞く事も少なくなりましたが、私達の昭和十一年生れにとっては忘れられない辛い時代でした。甘い物も無く、日の丸の旗を持って出征の人を駅へ送って行った日や、終戦直後に配布され墨で所々が塗り潰された新聞紙の様な教科書を使った小学校の頃が回顧されます。あれから何年が過ぎたろう、もう子年の正月が六回目となりました。

いて大声で家族や周囲の人を威圧して嫌われて生きています。

持病も四つあり今迄の不養生の「ツケ」と諦めています。医療技術の進歩で、お迎えが来るのは先の様です。男の平均年齢七十八才までは損なので頑張ります。

今年も社友会の支部総会には出席します、何よりも旧知の皆さんとの再会が楽しみです。どうか今年も心の故郷であるアステラス製薬の発展と皆様の御健勝をお祈り致します。



森田 武 (東京)

私、昭和十一年生れの子年。この年、二・二六事件があり、その直後、母の実家のある福井県勝山で生れた。この頃は雪が多く、雪の中で撮った写真が沢山ある。現住所は名古屋市西区、城の近くであった。勝山には昭和二十年の一年間、疎開をしたが、この年も雪が多く、国民学校の帰り、二階の窓から家に入って祖父にひどくしかられた。今は除雪も行き届いてこんなことは不可能と思う。

昭和二三年。小学六年生の頃は新制中学校に校舎がなく、小学校で二部授業をしており、翌年、私が中学に入った夏休みまで続いた。中学は午後の授業であった。

昭和三五年は、大学を出て山之内製薬に入社した年。小豆沢工場の試験課に配属になった。エアコンがあるのは天稜室だけで、分光光度計は手動で波

長を選んで測定し、グラフ用紙に吸光度の曲線を描いた。

そして二回の子年が過ぎ、還暦も無事通過して無職になった。どうにか七回目の子年も健康で楽しくやっていけそうである。余談。我が家の柴犬は子年である。



山室信雄 (東京)

在職中から健康診断では、心電図異常なしが、決まり文句でした。ところが2年前胸痛しさがあり、近くの医院を訪ねたところ不整脈と診断され、救急車で杏林大学病院に入院、心臓ペースメーカーを植え込む手術を受けました。

○七年夏、この年令にして初めてトレッキングシューズを買い求め、スイスへ旅行しました。スイスは九州とほぼ同じ面積、世界の中で最も公共の交通システムが発達している国のひとつと言われ、登山鉄道、ゴンドラ、ケーブル、ロープウェイ等で標高二五〇〇米から三〇〇〇米以上まで楽に運んでくれます。おかげで写真や映像の世界であったアルプス山脈の絶景や高山植物のお花畑を自分の目で眺めながら山歩きを楽しむことができました。また温暖化の影響が及んでいる氷河の現況を目の当りにしました。

ペースメーカーが無ければ、生きていなかったであろう自分にとって、思いがけない体験であり、望外のことでありました。

医療の進歩によって生かされている

ことを感謝しつつ、残された日々を明るく過ごしたいと願っております。今後とも変らぬお付き合いのほど、よろしくお願い申し上げます。

若野 弘 (大阪)

早くも七十二才の当り年を迎えることが出来ました。自分ではまだ六十才代と思う事が多い。同好会での色々な行事に参加し、自分より若い方がたとの交流が出来て年を忘れる事が多く喜んでおります。

退職後十年余の思い出は、三年前の自治会長時に地域のボランティア活動・さくらの木の育成でさくら功労者として全国表彰を受け当時の清子内親王殿下より祝詞を受けた事が印象的でした。

現在は地域の福祉委員(四月から委員長予定)をしながら、又地元熊野街道、歴史街道のボランティアガイドと言う事で代表幹事をしながら、史跡の保存、整備活動を進めております。

昨年(二〇〇七)八月にNHK大阪の番組で大阪の熊野古道の番組があり、吉本の末成由美さんを案内致しました。

又私生活では昨年末には西国巡礼も終り、次は四国巡礼を計画しています。いろいろと予定表がつまり、しんどい(つかれる)日々ですが、ちょっとだけ「みんなの為に」自分のために頑張っていると思っています。

東京支部 俳句同好会

平成十九年九月二十八日

大潮の千潟に跳ねる鯨数多

酒井 湧甫

蕩引けばしぶきのごとく葛の露

市川 稲舟

鈴虫や恋をなしとげ消ゆるかな

島村 能宥

蜻蛉や二歳で逝きし妹の魂

佐藤 喜仙

くもの囀の露七色に朝日照り

田中 保代

人影の不意に消へたる露裊

竹田 正明

芋の露つきつきこぼれ地に宿る

民間 裕舟

武士の馳せし馬場跡露裊

中村 義夫

薫売りの小舟すり寄る屋形船

藤原 少砂

複眼の右向いたま、おにやんま

古川 龍郎

廃れゆく下駄屋町筋赤とんぼ

森田 一宗

露けしや朝摘み野菜並ぶ棚

森田 武

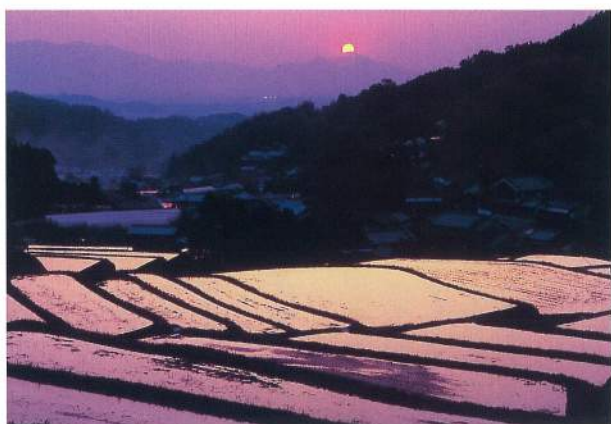
時移り父子逆転薫の数

横田 豊

GALLERY



ハンター 古川龍郎 (東京)



明日村夕景 田中治三郎 (大阪)



鍵盤 小林隆雄 (名古屋)



秋彩 大野忠吉 (東京)



秋の夕暮 井上修爾 (大阪)



緑のタワー 関根克己 (東京)



湖の朝 森田 武 (東京)



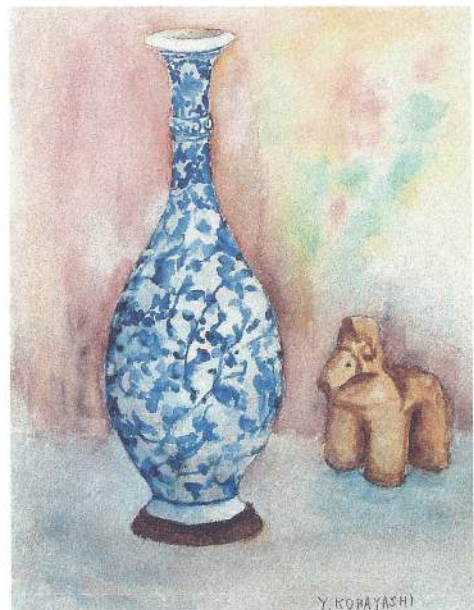
淡路夢舞台公園 坂東靖介 (大阪)



夜明け 井村重光 (東京)



秋の色 平間征矢雄 (東京)



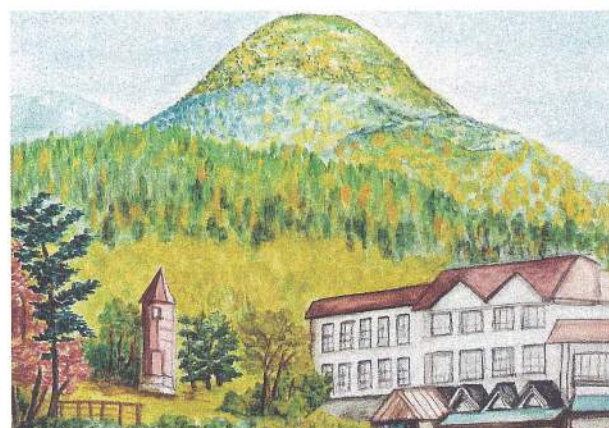
台湾みやげの壺 小林 徹 (東京)



伊根の舟屋 河村信弘 (大阪)



ざくろ 伊藤信雄 (大阪)



蓼科山初秋 松尾 宏 (東京)

福岡支部



麻雀同好会
8月25日



歩こう会 朝倉市キリンコスモス園コース
10月12日



陶芸教室 海游寮
7月7日



第3回全体行事一博多都ホテル
8月4日

写真で見る各支部同好会活動



ゴルフ同好会 (安芸CG)
10月18日



カルチャー同好会 尾道歴史探訪と桜観賞
3月30日



カルチャー同好会 東洋陶磁美術館観賞
9月28日



全体行事一納涼ビアパーティー ニューミュンヘン北本店大使館
8月2日

広島支部

大阪支部



名古屋支部

カルチャー同好会 上段：御園座観劇 3月22日
下段：国立印刷局彦根工場訪問 5月29日



ゴルフ同好会 天野山CC
6月5日



ゴルフ同好会 名岐国際GC
5月17日



魚釣り同好会 南知多師崎沖 キス
7月11～12日



全体行事一日帰りバス旅行 谷中・築地界限
10月31日



麻雀同好会
10月25日

静岡支部

ホームページ

更新しました

【10月更新】

「トップページ」「行事予定」

「同好会活動運営規程」

【1月更新】

「作品展示コーナー」写真・絵画・俳句

「行事予定」

* 「社員動向」「物故者」は毎月更新しています。

～ぜひご覧になって下さい！～



料理教室 藤枝生涯学習センター
6月29日

東京支部



歩け歩け同好会 皇居参観 10月25日



全体行事 東京湾サンセットクルーズ 7月10日



山と温泉同好会 草津白根尻焼温泉 7月24日～25日



釣り同好会 金沢八景 9月14日



俳句同好会 浜離宮吟行 9月13日



絵画同好会 白樺高原一泊写生会 10月16日



ウォーキングプラス 浄土原 10月11日



全体行事 サッポロビール仙台 8月29日

仙台支部

札幌支部



全体行事 札幌ドーム 稲葉いそ！ 坪井頑張れ！ 9月7日



ゴルフ 札幌国際CC 10月24日



歩こう会 滝野すずらん丘陵公園 9月19日

自由投稿

我輩はネット仙人である

出宮光一郎 (大阪)



91年F社を定年退職し、箕面の山麓で仙人のような生活をしている、自称 イズノミヤ

ヒカルイチローの君である。

定年退職後はフィットネスクラブとか散歩で解放感を味わっていたが、やがて何かを求める気持ちが芽生えてきた。そこで老化を少しでも遅らせようと、散歩と脳トレを日課とした。脳トレは英会話を選んだが、我輩の英会話の程度からみて脳全体を使わなければわからないと思ったからだ。トライしてみると脳内ネットが、医学的にはシナプスがうまく繋がって脳全体が活性化するような気がした。例をあげてみよう。

hit the sacks = hit the hay この口語をご存じかな？

寝る、という意味なんだ。でもなぜ寝るという意味になるのが理解できない。意味の記憶はしたが、もやもやとした気分が続いた。ある日の散歩で不思議な映像が出てきた。突然アメリカの西部劇が目に浮かび、焚き火の側で寝袋にくるまう保安官が見えたのである。わかった！と欣喜雀躍したがまだすっきりしない。

2〜3日後の散歩でゆっくり歩いてみると突然イギリスの農家の納屋が出てきた。そして枯れ草の中に寝ている

農夫の姿が見えたのである。これこそ語源だ！イギリスの方が古いぞ！勝手な解釈をしてスカッとされた。その閃きに感動すら覚えた。無意識のうちに頭の中で考え続けていたからこそシナプスが繋がったと思っっている。

さらに英単語の吸収もいい。ボケ始めた頭でも散歩しながらだともく覚えらる。ソクラテスは数名の学生を連れて山の中を散策しながら講義したそうだが、我輩はこの伝説の効果を体験したと思うと興奮し、太古に思いをはせた。そして感動した。

その後も訳のわからない表現に出くわすと散歩に出かけることにしている。散歩の爽快感の基本は運動効果だろうが、我輩は自然への愛であり、自然に愛されることだと思っている。小川のせせらぎ、小鳥のさえずり、鳥の餌取り、野花の美しさ、そして自然全体が醸し出す雰囲気、これらを愛でる感動を日々たのしんでいる。

また四季それぞれに味わいがある。まことに平凡だが我輩が一番好きなのは春だ。菜の花と桜の花が咲き乱れる頃、赤い顔をしてほろ酔い気分ですると気分がいい。

天気の良い日の夕方、川辺の花に埋もれて西日に向かい目を閉じると、自然の中に吸い込まれていく自分、自然と一体となっていく自分を感じ、神が近くにおられるような不思議な感動にとらわれることがある(ちよっと大げさかな？↓後の英文参照)。

そして、我輩は箕面山の仙人と思えるような時である。一方、その間に得た英語の口語・慣

用句の知識、人間が言葉に込める表現の工夫とか共通性、簡潔にしてパンチの効いた言い方などの感動表現を記録に留めて整理した。

定年後16年にわたる仙人イチローの成果は下記のとおりである。

1、箕面市の体力検定は 60・7才 (実年齢は77才)

メデイカルチェックは高血糖を除き、異常なし

2、電子書籍「英会話 ネイティブの多彩な感情表現」ヒカル・イチロ

ー著の発刊
関心のある方は下記の順番で項目をクリックしてください

①パソコンのウェブに「でじたる書房」と入力し、検索をクリック

②電子書籍の「でじたる書房」をクリック

③タイトル検索欄に上記の題名を入力、ジャンルは資格・教育・こどもをクリック

④語学・辞事典・年鑑をクリック

3、株のネット取引は国際優良銘柄と準優良銘柄に限定し、デイトレを心掛けています。

野球で言えばホームランを狙わず、イチロー式のヒット打法だ。

息子からカンピューターの天才と言われているが、サブプライム問題では少しやられた。9月現在はまだ十分プラスだが、年末はどうなっているかな?

ちよつと大げさに聞こえるかもしれないが、定年後の日々を退屈と思つたことがない。

You're exaggerating it!

I think you're way overboard.

I think you're way overboard.

(そんな大げさな。とか、そりゃ大げさだよ。の意味)

みなさんの中からこんな声が聞こえるような気がするが、本当なんだ。

毎日の感動でいいホルモンを分泌しているから、今のところ我輩の辞書には退屈とか風邪と言う言葉はない。

大阪支部 俳句同好会

平成十九年十月十六日

日が昇る生駒連山錦雲

磯山 壽代

秋灯下別れ惜しむや二人連れ

一橋 忠行

賽銭の涼しき音や秋まつり

岡田 正

蓮の実の飛んで懐妊知らせくる

片岡 幸八

秋潮の入りて舟屋の傾ぎたる

河村 信弘

欄干に帽子忘れて秋彼岸

志井 禮子

読めぬ字に大判の辞書秋灯下

除門 喜終

風を呼ぶことなく桜紅葉落つ

友井 正明

峠茶屋清水に瓜の躍りけり

西田 弘

塾生の学びし部屋に秋日差す

橋本喜代美

なにもかも忘れたき夜の虫時雨

橋本 美川

海遊館鰐と泳ぐジンベイザメ

濱本 圭子

虚子遺愛の眼鏡のまろし秋灯下

東出 恭子

方丈の白砂の海に秋の影

振田 建夫

●お悔み申し上げます●

物故社員報告

(敬称略)

ご逝去日	氏名	享年	支部
1 07.04.27	東 真吾	84	大阪
2 07.05.29	真野 知也	87	東京
3 07.09.18	立花 紀夫	66	東京
4 07.09.24	稲葉 毅	67	大阪
5 07.09.26	佐々木 弘	77	大阪
6 07.11.14	坂井 武雄	62	東京
7 07.11.15	石原 敏夫	74	東京

事務局だより

中野正士

- 一、07年度中間決算報告の件
- 二、07年度予算実績見通しの件
- 三、08年度予算書案の件
- 四、A社株式一部売却に関する件
- 五、電話代等の経費精算に関する件
- 六、同好会・教室新規承認の件
- 七、推薦入会社員承認の件
- 八、新入会社員承認&社員動態報告
- 九、08年度ホームページ更新計画の件
- 十、08年度主要日程に関する件
- 十一、その他

08年度支部総会日程

各支部の08年度支部総会日程が左表の通り決まりました。
支部総会案内・出欠葉書等は08年3月中旬発送予定です。
皆様お誘い合せの上、一人でも多くの方のご出席をお待ちしています。

開催日	支部	場所
4月17日(木)	名古屋支部	名古屋観光ホテル
4月18日(金)	札幌支部	ホテルオークラ札幌
4月22日(火)	大阪支部	ヒルトン大阪
4月22日(火)	静岡支部	焼津グランドホテル
4月23日(水)	広島支部	ホテルグランヴィア広島
4月24日(木)	東京支部	東京會館
4月24日(木)	福岡支部	ホテルセントラーザ博多
4月25日(金)	仙台支部	江陽グランドホテル

編集後記

- ▼ご家族お揃いで、新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。
- ▼各支部同好会活動を、写真で特集いたしました。参加者の生き生きとした活動の様子を、もう少し大きい写真で掲載したいのですが、紙面に限りがあり残念です。
- ▼「社友」の発行も10号を迎えました。今年も、各支部の活発な活動と記事などと、皆様からの自由投稿などで紙面を満たすことを楽しみにしていきます。
- ▼どうぞよろしくご支援、ご協力の程お願いいたします。